



「自主・実践・友愛」

令和7年12月24日

第9号

野っ中 だより



2学期終了



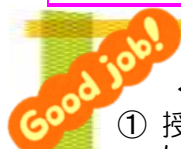
真夏の太陽が照りつける猛暑日でスタートした2学期も、北陸の冬らしからぬ暖かさを感じながら今日で終了となります。78日間の学校生活では、自らが成長出来るきっかけをたくさん掴めました。日々の授業や係活動、仲間とのコミュニケーションはもとより運動会や文化祭、合唱コンクールに部活動の大会等で、各々の成長段階に応じた取り組みや小さな努力の積み重ねが出来ました。そして、2学期の始まりの頃の自分と今の自分を比べると、みんな誰しもが、成長出来た部分があるはずです。「より集中して授業に取り組めるようになった」「仲間に対して優しい気持ちや感謝の気持ちをたくさん表現出来るようになった」「自分の目標や希望がよりはっきりとイメージ出来るようになった」など、これまでの自分とは少し違った自分があるはずです。そんな自分自身の変化を成長と捉えて、その成長を支えている自分自身の「頑張り」を褒めてあげてください。また、「頑張っている」自分自身に自信を持ってください。みなさん一人一人の成長が、より良い野々市中学校を創っています。そして、来る2026年も、日々の生活の中で小さな努力を積み重ねて、大きく成長していくきっかけやチャンスを掴んでください。みなさんの成長していく姿を楽しみにしています。自分の成長する姿をイメージしながら、よい年を迎えてください。



<保護者のみなさまへ>

明日から14日間にわたる冬休みが始まります。学校ではこれまでも「自分で考え、判断し、行動する」ことの大切さを子供たちに説いてきました。冬休みは、時間の使い方など自分で考える場面が多くなりますので、これまでに身につけた力を発揮するよい機会として捉えています。また、子供たちが、交通や降雪による事故、ネットトラブルや犯罪被害等に遭わずに有意義な14日間を過ごし、1/8(木)に全校生徒の元気な姿が見られることを心から願っております。

2学期も、学校行事やPTA活動など、様々な教育活動におきまして、お支えいただきましたことあらためまして、御礼申し上げます。3学期も、どうぞ、よろしくお願いいたします。



<自ら動く姿>

- ① 授業に臨む姿勢づくりのひとつとして、ほとんどの生徒がチャイムスタート出来ています。50分間の授業において、集中力を高め、学びを深める気持ちが体现されています。
- ② 毎朝玄関先で自ら「おはようございます!」とあいさつを交わしてくれる生徒が増えています。他の人とのコミュニケーションの始まりである一言を大切にする素晴らしい姿です。